

高校生たちの探究学習 ～地域の未来づくりのために～



地域づくり交流会in帯広

地方部の人口減少が加速度的に進行する中、北海道の「生産空間」を維持・発展させるためには、地域の若者たちの力が不可欠です。その若者たちが地域に誇りと愛着を持ち、未来を担う意欲を育むためには、**私たち地域の大人の関わり方が重要な鍵**となります。

そのために、今回は「うらほろスタイル」をテーマにした基調講演と、高校生の探究学習を通じて地域課題に取り組む意義を考えるパネルディスカッションを行います。

地域の未来を担う若者と、彼らを支える大人たちが、どのように関わり合い、新しい地域の価値を創り出せるのか。私たち自身の役割を問い直し、地域に誇りと活力を生み出すヒントを一緒に探ってみませんか？

令和8年1月16日(金) 14:30～17:00

[受付・開場] 14:00～

場 所 とかちプラザ 講習室402
帯広市西4条南13丁目1

参加方法 ①現地参加
②Web参加

定 員
現地参加は50名で
締め切りとします。

参加費 無料

問合せ先 公益財団法人 はまなす財団

(<https://www.hamanasu.or.jp>)

パネリストや他の参加者と直接交流できる現地参加をお勧めします！
プログラムの最後には、情報交換・名刺交換タイムもありますよ！

申込み
フォーム



(<https://forms.gle/ZuV6CPfxoVFpi7Cj9>)

高等学校教員など教育関係者のほか、行政関係者、地域おこし協力隊、その他地域の皆様など、地域づくりに関心のある方のご参加を広くお待ちしております！

講師・パネリスト・ファシリテーター

一般社団法人 十勝うらほろ楽舎 創設者
一般社団法人 SackOmi 共同創設者COO 近江 正隆 氏

1970年東京生まれ。19歳で浦幌に移住し30年。漁業を中心に農業や林業などの一次産業に17年間携わった後、浦幌町での「持続可能なまちづくり」と「次世代（子どもたち）を対象とした教育事業」の立ち上げに奔走。北海道社会教育委員、北海道教育大学釧路校非常勤講師、(特)うらほろスタイルサポート理事、十勝の未来を考える自治体職員会の会コーディネーター等を歴任。



NPO法人ほっかいどう学
推進フォーラム
理事長 新保 元康 氏

札幌市内の小学校で11年間校長を歴任し、2019年定年退職後、現職。文部科学省中央教育審議会社会科WG委員等の公職も担う。



北海道高等学校遠隔授業
配信センター (T-base)
次長 佐藤 豊記 氏

1996年採用、洞爺高校や札幌東陵高校等に勤務、2021年、T-base着任。2023年の次長就任後は、遠隔授業や開発局等との行政連携を推進。



国土交通省北海道開発局
帯広開発建設部
次長 実重 貴之

2011年入省後、北海道運輸局観光企画課長などを経て、2023年4月より現職。アドベンチャートラベル普及など地域連携に注力。



NPO法人ほっかいどう学推進フォーラム 事務局長 宮川 愛由 氏

大学・研究機関での活動を踏まえ、2019年より「ほっかいどう学」に参画。現在は事務局長として、教育とインフラ分野の連携による人材育成・地域づくりに取り組む。国土審議会北海道開発分科会計画推進部会委員。



プログラム

第1部 基調講演

「地域の未来をデザインする『うらほろスタイル』の挑戦」

一般社団法人 十勝うらほろ楽舎 創設者
一般社団法人 SackOmi 共同創設者COO 近江 正隆 氏

第2部 パネルディスカッション

「高校生と地域で育む探究の未来」

パネリスト 一般社団法人 十勝うらほろ楽舎 創設者
一般社団法人 SackOmi 共同創設者COO 近江 正隆 氏
NPO法人ほっかいどう学推進フォーラム 理事長 新保 元康 氏
北海道高等学校遠隔授業配信センター (T-base) 次長 佐藤 豊記 氏
国土交通省北海道開発局帯広開発建設部 次長 実重 貴之

ファシリテーター

NPO法人ほっかいどう学推進フォーラム 事務局長 宮川 愛由 氏

第3部 情報交換・名刺交換タイム